

登録コード	HS320100	開講年度	2026				
授業題目	凝縮系物質科学特論				担当教員	樋口 雅彦 他	
英文授業名	Condensed Matter Science				副担当	志水 久	
単位数	2	講義期間	通年(集中)	曜日・時限	集中・不定期		対象学生
				授業形態	講義	備考	博士課程学生
信大コンピテンシー	非該当						
(1)授業の達成目標/Course objectives	ディプロマポリシー・授業で得られる「学位授与の方針」要素				(授業の達成目標)		
	2026HS加, 2025HS加, 2024HS加, 2023HS加						
	【専攻】理工学系の専門分野における深い知識・卓越した技能				凝縮系物質科学の深い知識を身に着け、最先端の物理学に関する見識を深める。		
(2)詳細 /Detailed information	専門分野における深い知識・卓越した技能が身につくようになる。						
(3)授業の概要 /Overview of course	凝縮系物質科学の最前線のトピックスをピックアップして、それを討論を含む双方向形式の授業で学ぶ。						
(4)授業計画 /Course plan	凝縮系物質科学の最前線のトピックスを扱う。一つのトピックスあたり数回の授業を行う。						
(5)成績評価の方法 /Grading/evaluation method	課題レポートで成績を評価する。得点率による評価基準は次のとおりとする。 90%以上 秀、89-80% 優、79-70% 良、69-60% 可、59%以下 不可						
(6)成績評価の基準 /Grading/evaluation criteria	授業で課したレポート問題と同じレベルの問が解ければ「水準にある」, 少し応用的な問が解ければ「やや上にある」, やや難しい応用的な問が解ければ「かなり上にある」, レポート問題よりもかなり難しい応用的な問が解ければ「卓越している」						
(7)事前事後学習の内容/Prep and review work	事前学習：前回授業の振り返り 事後学習：授業内容の復習						
(8)履修上の注意 /Notes	とにかく復習をしてください。						
(9)質問,相談への対応/Questions and requests for advice	月曜日16 - 17時をオフィスアワーとする。場所は理学部A棟604号室。						
(10)授業の形式 /Course format	討論を含む双方向形式						
【教科書 /Textbook(s)】	特になし						
【参考書 /Reference work(s)】	指定しない						